

令和6年度富士市立元吉原中学校グランドデザイン

「富士市」
一緒に学ぶ
一学生ぶ



義務教育9年間で目指す子供像

挑戦する子



「静岡県」
「有徳の人」の育成

私たちは、前向きに生き生きと取り組み、相手にとって何をするのが本当の優しさなのかを理解して行動し、困難を乗り越える強さをもちながら、失敗を恐れずにチャレンジする勇氣ある子を育成します。

小中一貫学校教育目標

人として 熱く 優しく たくましく

重点目標（中学校） **学び合う 創り合う**

（小学校） **自分で みんなで さいごまで**

学校経営目標

- (1) 生徒が夢中で探究し、仲間と協働しながら**自分の考えを再構成する授業**を創る
- (2) 生徒が夢や目標をもち、その実現に向けた**プロセスのよさを実感する活動**を創る
- (3) 生徒が仲間とのかかわりを通して、**自己有用感を高める仕掛け**を創る
- (4) 教職員・保護者・地域が心をつなぎ、生徒にとって**安心・安全で信頼される学校**を創る

小中一貫教育の推進

- ・人をつなぐ（小中合同でのプール清掃等）
- ・学校をつなぐ（挨拶を推進する活動等）
- ・地域をつなぐ（小中合同学校運営協議会等）
- ・学びをつなぐ（“もとよしスタイル”による授業づくり等）
- ・教職員をつなぐ（小中一貫教育推進会等）

PLAN

生徒が創る学校

DO

(1) 自分の考えを再構成する授業を創る

- 「共有の学び」と「ジャンプの学び」による授業デザイン
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の連携
- 生徒の資質・能力を育むための学習評価（指導と評価の一体化）

[指標(生徒アンケート)]

- ◎授業では、自分にとって難しい課題にも粘り強く取り組んでいる (R5 89%→R6 92%)
- ◎授業では進んで仲間と訊ねたり教えたりしている (R5 92%→R6 94%)

(2) プロセスのよさを実感する活動を創る

- 生徒主体の活動に向け、生徒に任せて我慢する(見守る)
- 異学年との交流(縦割り活動)の積極的な推進(特別活動、総合的な学習、清掃活動、部活動等)
- 生徒の自立を促す、計画的なキャリア教育の実施

[指標(生徒アンケート)]

- ◎縦割り活動では、仲間と意見を出し合うなど、より良い活動にしようとしている (R5 90%→R6 91%)
- ◎夢や希望を持っている (R5 66%→R6 70%)

(3) 自己有用感を高める仕掛けを創る

- 生徒一人一人の居場所と活躍の場がある、安心・安全で楽しい環境づくり
- 互いの良さを認め合う場を設けることによる、温かな人間関係づくり ※多様性や障がいに対する理解含む
- 道徳科の授業を中心とした道徳教育の充実

[指標(生徒アンケート)]

- ◎学校生活は楽しい (R5 99%→R6 100%)
- ◎仲間のよいところを見つけようとしている (R5 96%→R6 100%)

(4) 安心・安全で信頼される学校を創る

- 生徒が“地域とつながる場”の開拓(CSDとの連携)
- 生徒による、元吉原地区の行事への積極的な参加
- 地域への学校情報の発信、地域人材を生かした教育

[指標(保護者アンケート)]

- ◎学校は保護者や地域と協力できていると答える保護者 (R5 99%→R6 100%)
- ◎学校は、子どもを安心して任せられるところと答える保護者 (R5 100%→R6 100%)

ACTION

CHECK

高め合う教職員集団

- ・教員の専門性の向上（外部講師を招聘した校内研修の実施やICT機器の効果的な活用）
- ・教職員の人権意識の向上（小グループを活用した定期的な危機管理研修や不祥事根絶研修の実施）
- ・教職員の業務改善（業務スリム化の推進、定時退勤日の設定、校務分掌等の業務の平準化）